

国公立学校初 MYP・DP の IB 一貫教育！

本校は、日本の国公立学校初の国際バカロレア・ワールドスクール (IB*認定校) として、1年生から4年生までの全生徒を対象に中等教育プログラム (MYP) を実施してきました。そして2015年3月31日付で、5年生と6年生を対象としたディプロマプログラム (DP*) の認定校となり、2016年4月より DP 授業を開始しました。

また、これまで DP は英語・フランス語・スペイン語での実施が原則でしたが、2016年11月から科目によっては日本語で最終試験を受けることが可能になり、内部評価の課題や授業も日本語で行うことができるようになりました。

本校は一部の生徒を対象に2016年4月から日本語と英語によるディプロマプログラム (DP) を開始しました。これにより本校は、MYP と DP の IB 一貫教育を実践する初の国公立学校となりました。

本校における IB の一貫教育の特徴

本校での4年間の MYP は、プレゼンテーション・ディスカッション・レポート課題などを通じた概念理解と探究活動を中心とした学習を特徴としています。生徒は、この4年間の学習経験をもとに DP におけるより高度な学習をスムーズに始め、深めていくことができます。

また、計6年間の IB 一貫教育を受けることにより、国際的な視野と高い専門性を有するグローバル人材へと成長できます。



編入生も DP へ

DP 生になることができるのは1年4月から本校に在籍する生徒だけではありません。4年9月までの編入生はもちろん、5年4月編入生まで DP を選択するかどうかを検討できるようになっています。

日本語と英語で

本校は日本語と英語によるディプロマプログラム (DP) の認定校です。生徒は日本語で学ぶ科目もあれば、英語で学ぶ科目もあります。英語だけ・日本語だけではなく、二つの言語を使って教科内容を深く学習することができます。二つの言語の運用能力をバランス良く高めることにより、国際社会で活躍するスキルを身に付けます。

2018 年度入試 DP 生合格実績

国際バカロレア (IB) ディプロマスコア平均点 **34/45 点**

海外大学

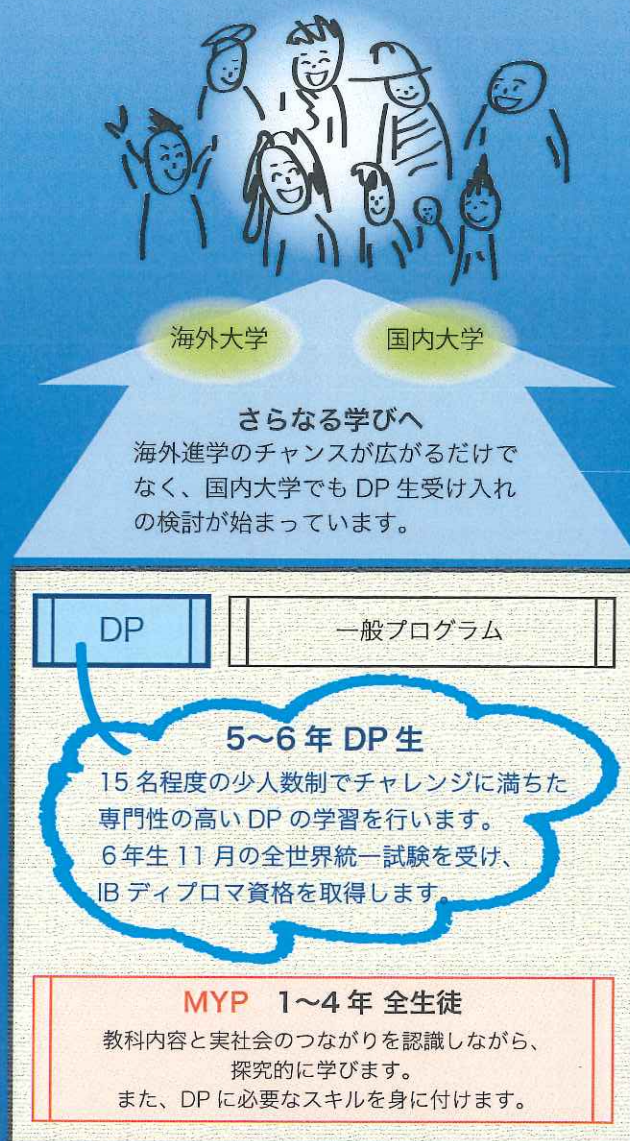
Griffith University (1)
Kingston University London (1)
Leeds Arts University (1)
Middlebury College (1)
Pomona college (1)
The University of Melbourne (1)
The University of Queensland (2)
The University of Western Australia (1)

海外大学奨学金取得状況

■ JASSO 日本学生支援機構
海外留学支援制度
- 学部学位取得型 - (2)
■ グルーバンクロフト奨学生 (1)
■ 一般財団法人柳井正財団
海外奨学金プログラム (1)

国内大学

【国立】
筑波大学 (1)
横浜市立大学 (1)
【私立】
慶應義塾大学 (1)
国際基督教大学 (1)
上智大学 (1)
早稲田大学 (2)



DP の 6 教科 7 科目と「コア」(TOK・EE・CAS)

教科【科目】 / レベル (HL: Higher level, SL: Standard level) / 言語 / 2年間の授業時間数

言語と文学【日本語 A: 文学】

HL / 日本語 / 240 時間

日本語 A 文学では、日本語のテキスト特に文学作品の読解や言語を使った創造的活動を通じて、言語がいかに思考方法やもののあり方を維持しているか、あるいは言語がいかに思考方法やもののあり方に挑戦しているかについての理解を深めます。HL の規定に従って古典から現代文学までの広い時代を網羅し、翻訳文学・戯曲・映画などを通して異文化や関連した文芸分野への理解を深めます。

個人と社会【歴史】

HL / 日本語 / 240 時間

DP 歴史では、世界史を古代から現代まで広く取り上げるのではなく、いくつかのテーマを選んで深く探究していくことになります。また、四つの地域世界から主な学習対象の一つを選びます。本校では、20世紀の世界史に関するテーマ取り上げ、ヨーロッパ世界を中心に学習する予定です。様々な史資料を分析し、調査し、議論して、歴史的思考力を高めていきます。

理科【化学】

SL / 日本語 / 150 時間

化学の原理は、私たちが生活する物理的環境や生物システムの理解を支える土台となります。DP Chemistry では現実事象の理解や解決のために、実験・研究スキルの習得と化学の基本原理の学習が一体となった学習をします。学習過程においては、実験デザインに関わる全ての活動を個人で行います。科学的な知識、実験観察の技能、思考力や判断力、コミュニケーション力、ICT 活用能力等、多様な能力やスキルをバランスよく習得していきます。

Mathematics【Mathematics SL】

SL / 英語 / 150 時間

This course focuses on introducing important mathematical concepts through the development of mathematical techniques. Students will study algebra, functions and equations, circular functions and trigonometry, vectors, statistics and probability, and calculus. Furthermore, students will be required to apply the mathematical knowledge acquired to solve realistic problems. So, let's enjoy real-world mathematics!

The arts【Visual arts】

SL / 英語 / 150 時間

In DP Visual Arts students will experiment with a wide variety of genres and styles while exploring their own creative and cultural backgrounds. The course will focus on finding personal identity as well as understanding how the visual arts can affect society and the environment around us. Students will develop the ability to express their ideas for lifelong use.

DP 以外の科目

教科【科目】…言語/学年: 週当たりの授業単位数 (コマ数)

保健体育【体育】…日本語/5年: 2単位, 6年: 3単位
保健体育【保健】…日本語/5年: 1単位
家庭【家庭基礎】…日本語/5年: 2単位

Studies in Language and literature 【English A: Language and literature】*

HL / 英語 / 240 時間

This exciting and demanding course aims to 1) promote students' interest in and appreciation of English and English literature and 2) develop students' powers of critical analysis and creative expression. By studying a wide variety of "texts," both literary and non-literary, students will discover the fundamental connections between language, context and meaning.

Language acquisition【English B】*

HL / 英語 / 240 時間

This course is designed to help students become a skilled English communicator in authentic situations. Students will study various types of texts ranging from news articles to blog posts. In addition to these texts, students will also read two works of literature. Intriguing issues of English-speaking cultures on topics from global issues to social relationships will be explored.

コア TOK (Theory of knowledge 知の理論)

日本語 / 100 時間

TOK では知識がどのように構築されているのかについて、様々な視点から考えを深めます。多様な文化的ものの見方に関心を持ち、個人やコミュニティが持つ知識の前提をさぐります。また、プレゼンテーションやエッセイの課題を通して、既に持っている知識を正当化する根拠を分析したり、現代の実社会に見られる諸課題を探究したりするスキルを身に付けます。

コア EE (Extended essay 課題論文)

日本語または英語 (どの科目で取り組むかによります)

課題論文は自立的に授業外で取り組む、必須の論文です。スーパーバイザーの助言のもとに生徒は DP で学習した科目の一つを取り上げ、研究課題を選び、論文を作成します。課題論文の執筆を通して生徒は取り組んだ学習領域をより深く理解することができます。またこれまで学んできたスキルや知識を活用する、またとない機会となるはずですよ。

コア CAS (Creativity, action, and service 創造性・活動・奉仕)

日本語

創造的な活動、身体的な活動、奉仕的な活動について、CAS アドバイザーの先生と相談しながら、自身で計画・行動・観察・振り返りを行い、自己の成長や他者との関わりについて深く考えていきます。授業外の時間を使い、2年間で150時間程度を目安にバランスよく取り組みます。本校では、CAS 活動から得た衝動を発信するリフレクションの機会を重視します。

*English A と English B はどちらか一つを選びます。他の DP の 5 科目と「コア」、DP 以外の 2 教科 3 科目は DP 生全員が取り組みます。